

## 第5回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議（要旨）

日時：令和2年2月26日（水）8：30～

場所：401 会議室

### 【協議事項】

#### 1. 行催事の中止・延期の目安について

副市長：国全体が自粛の方向ではあるが、行催事のあり方を協議していく。

教育部長：お城講演会は中止する。

子育て監：子ども未来課関係の行事も中止の方向とする。

経済環境部長：市民の安全を重視すべき。

都市整備部長：市民から見て少しずつ区切るより、3月末までの行催事にした方がわかりやすい。今でなくてよいものは個々に判断する。

健康福祉部長：高齢者からの問い合わせが多い。施設関係も面会を中止にしている。もう少し、市として「実施しない」ということを示すべきではないか。

防災監：どうしても実施するものは実施の判断基準を考える。

経営部長：行催事を延期し、新年度に実施することは予算的に難しい。

経済環境部長：観光案内所のオープンは中止にできない。

市長：セレモニーや当面のイベントは中止する。

副市長：感染拡大を防ぐために、市民が参加するイベントを中止する。当面3/15までとするが、周知に日数がかかるものは、3/15以降の分も中止する。

市長：中止については、メディアにも流すこと。今後の行催事の中止・延期は状況をみて適宜判断する。これから企画するものは中止。職員について、どうしても参加する必要がある会議以外の参加は見合わせる事。

副市長：3/15までのイベントは原則中止・延期する。その後は状況をみて判断する。

→健康推進課と企画広報課で本日中に各課のイベント中止・延期を取りまとめ、ホームページ等で周知をすること。

### 【その他、感染対策の共有事項】

#### ・職員の対応について

経営部長：職員又は家族が感染したら、正規・非正規とも、14日間休んでもらう。かぜ症状についてもできるだけ休暇をとるようにする。

副市長：職員が感染した時は、市長記者会見になる可能性がある。職員が感染した場合は、業務を縮小することになるため、最悪の事態を想定し、業務の最低必要人数を考えておくこと。新型インフルエンザの時の各課の対応が資料として残っているはずなので、確認をしておくこと。

職員への注意喚起と体調の悪い時は休むことについて総務課が掲示板で周知すること。

#### ・PCR検査について

市長：感染予防のフェーズは超えている。検査の線引きはどうなっているか。検査希望者への対応ができていない。希望者は全員検査できるよう県へ申し出ること。

副市長：軽症者は自宅待機と言われている。

市長：とにかく検査をした方がよい。国の方針は示されたが本当にこれでいいのか。民間の検査会社では1日25万人検査ができると言っている。誰が感染しているか分からない状況であり、検査の線引きは何か。県に確認するように。